

## 各部会の報告（運営会議実施日：11月 2日時点）

※前回の開催については、報告済みの会議は除きます。

個別支援会議	
前回の開催内容報告	参加人数 名
10月は開催なし	
次回開催予定	
令和5年11月1日(水) 13:00~16:00 基幹相談支援センター研修会と合同開催予定。 テーマは「医療的ケアって？実践編」	

精神地域生活支援、ケアマネジメント合同会議	
前回の開催内容報告	参加人数 23名
<p>今月は話題提供として、テーマ「精神障がい者ピアサポーターの活動について」の報告と、情報交換を行った。</p> <p>まず、帯広生活支援センターの森センター長より、「精神障がい者地域生活支援事業」の目的である、入院中の精神障がい者が退院し、地域に適応し、地域生活を維持するために、必要な支援を推進することの説明があり、ピアサポーターの意味や、実際に行っている活動について具体的に説明があった。その後ピアサポーターさんが作った動画を鑑賞した。</p> <p>内容としては、現在6名のサポーターが在籍し、定期的に研修会、勉強会等を行い、ピアサポーターとしての活動をどうしていくのかについて、日々実践に向けた話し合いを行っていることが紹介された。</p> <p>実際に活動している方のお話の中で、サポートする側と受ける側は、対等な立場で、不安や困り事等、本人だけでは対処しきれない事を、一緒に考えたり、共に行動すること等の、具体的な支援についてのお話があった。</p> <p>課題としては、ピアサポーターが少ないこと、またそれを受ける人も少ないことなので、まずはピアサポーターの存在を知ってもらうための周知活動を継続していくこと等、参加者みんなで共有することができた。</p> <p>その後は情報交換を行い、近況等について関係機関での報告を行った。</p>	
次回開催予定	
令和5年11月15日(水) 13:30~15:00 情報交換と事例検討を予定	

こども地域生活支援会議		
前回の開催内容報告	実施なし	参加人数 名
<b>次回開催予定</b>		
令和5年11月17日 10時～ 児童発達支援グループ学習会実施予定 ぐらんつ様による事例発表		

障害福祉計画部会		
前回の開催内容報告	令和5年10月17日(火) 15:00～16:10	参加人数 10 名
<p>(仮称)帯広市障害者共生まちづくりプラン(原案)について協議。骨子の内容に、障害者数の推移、具体的な取り組み、障害福祉サービスの実施状況(H30～R5)及び見込量(R6～R11)、成果指標、市民アンケート結果及び協議会地域生活支援会議結果を追加。</p> <p>委員からの意見については以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 指標のうち、障害者雇用率達成割合についてはハードルが高すぎると思われる。</li> <li>■ アンケートで差別や偏見を感じている障害者が多い中、もう一步踏み込んだ取り組みが必要。</li> <li>■ 障害のある方とない方の交流について、例えば学校で、子供たちにも考えてもらう機会をつくってはどうか。</li> <li>■ 就労環境の充実については、多様な働き方があり、就労当事者の声を拾い上げることが大事。</li> <li>■ ヘルプマークで嫌がらせにあったり、よい使い方をされなかったりすることもあるのではないか。正しい使い方を啓発していくことが重要。</li> <li>■ 相談支援専門員もヘルパーも不足しており、人材確保の方策を検討する必要がある。</li> <li>■ 災害対策の優先順位をあげるべき。個別避難計画の作成などに相談支援専門員と地域の方と連携して取り組みたい。</li> <li>■ 教育と福祉の連携について、現場と教育委員会で認識にズレあり。小6から中学に上がる時の引継ぎが難しい。学校は連携が取れているというが具体的にどのように連携取れているかという、見えてこない。</li> <li>■ 医療的ケア児に関し、緊急時の想定やレスパイトが実際機能していない問題などについて、10年先を捉えて計画を実施していくべき。</li> </ul> <p>指標については、修正の余地があるが、そのほかの意見については、内容の変更を伴うものではないと判断。今後、庁内で合意形成後、健康生活支援審議会や市議会に諮っていく。</p>		
<b>次回開催予定</b>		
令和6年1月にパブリックコメントの結果及び最終案について協議する予定。		

医療的ケア児等支援検討部会	
前回の開催内容報告	参加人数 名
<b>次回開催予定</b>	
令和5年11月7日 15時～ 実施予定	